

3. 本体通報装置を電話回線に接続

一般電話回線 (アナログ)

「電話回線」端子にモジュラーコンセントをつなぎ本体に電源を入れると自動で回線設定を行います。

●トーン回線の場合

番号表示「1」

●ダイヤル回線(20PPSの場合)

番号表示「2」

●ダイヤル回線(10PPSの場合)

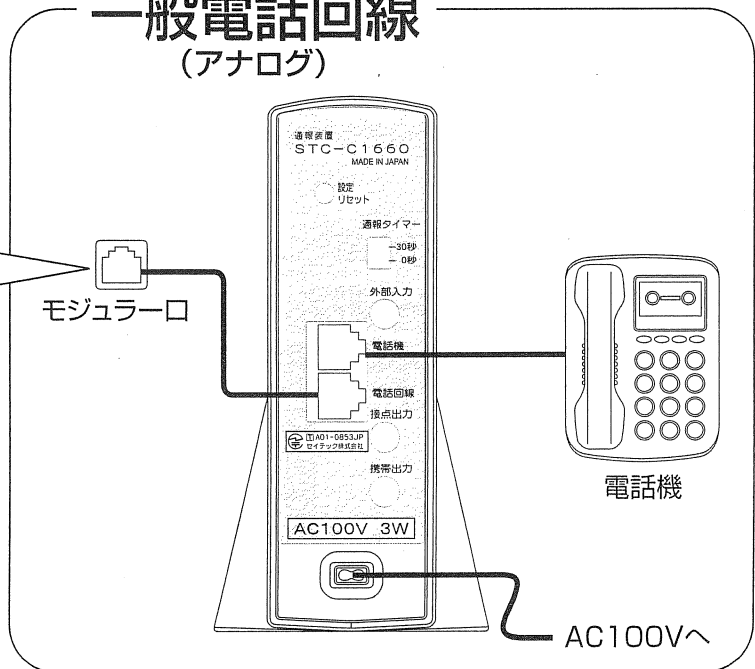
番号表示「3」

●回線を認識できなかった場合

番号表示「4」

また、以下の方法で強制的に回線設定を行うことができます。

- セツ/リセットボタンを押しながら
電源を入れる → トーン回線設定
- UPボタンを押しながら
電源を入れる → 20PPS回線設定
- DOWNボタンを押しながら
電源を入れる → 10PPS回線設定



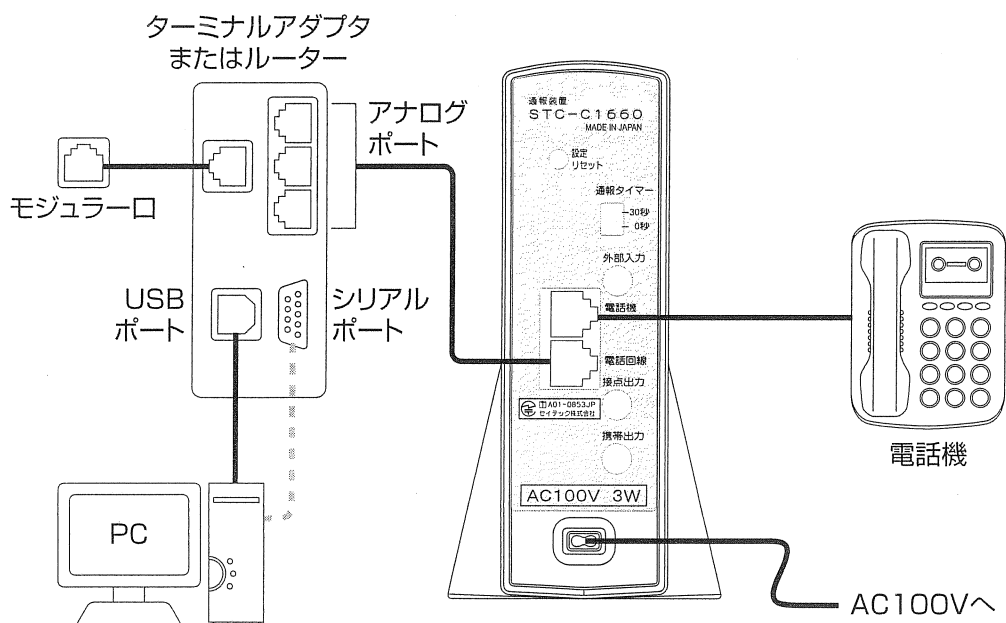
本機は電話回線のモジュラー口と電話機の間に取り付けてください。

電話機の接続は必須ではありません。

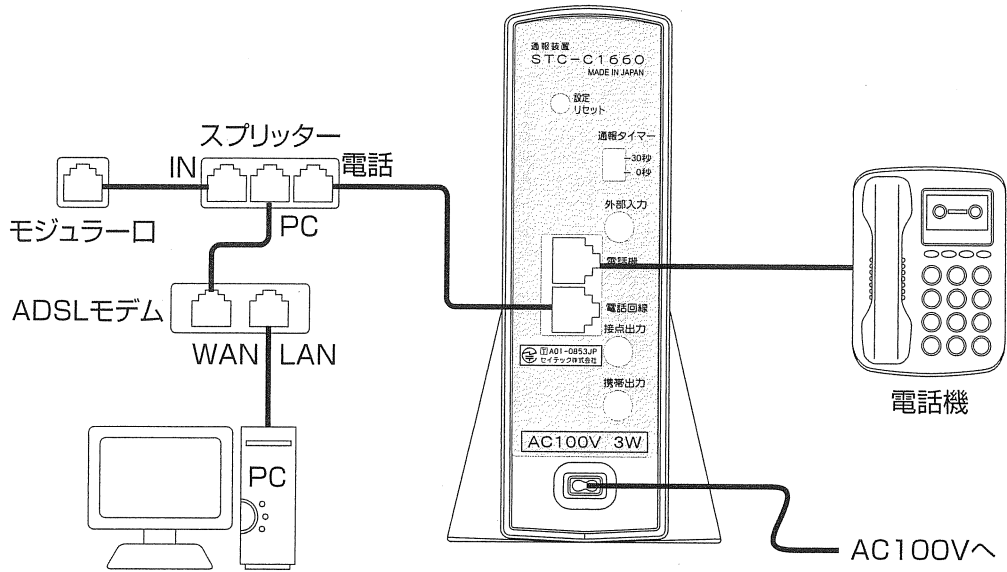
※ホームテレホン・ビジネスホン等交換装置の出力側では使用できません。

交換装置の入力側でお使いください。

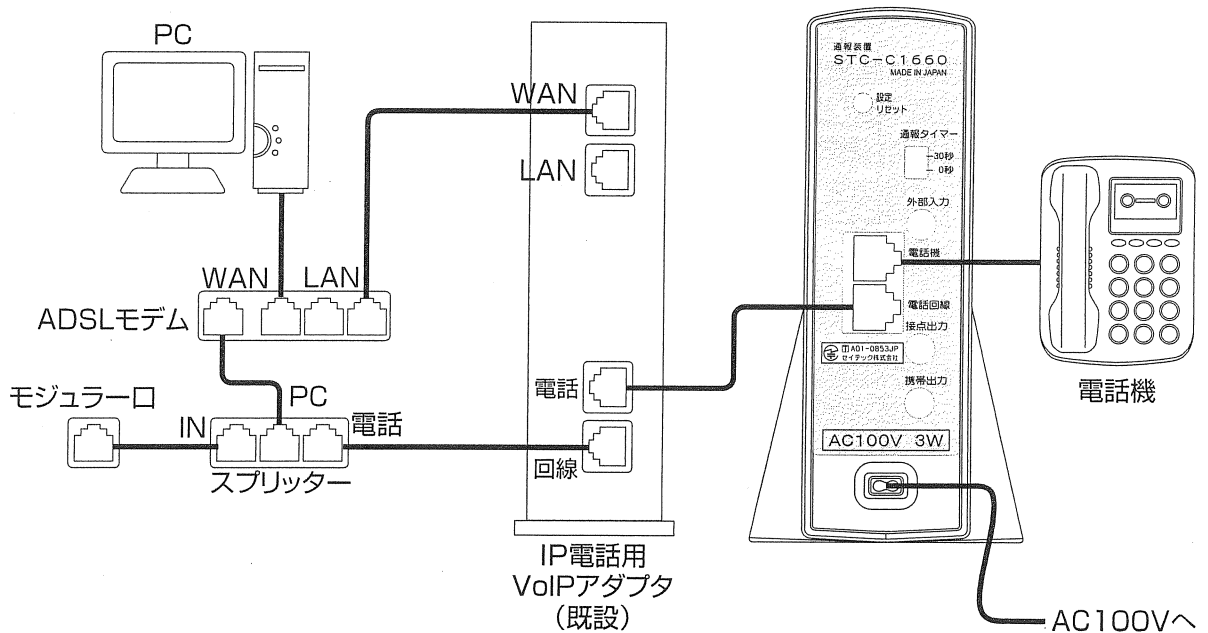
ISDN回線 をご利用の場合



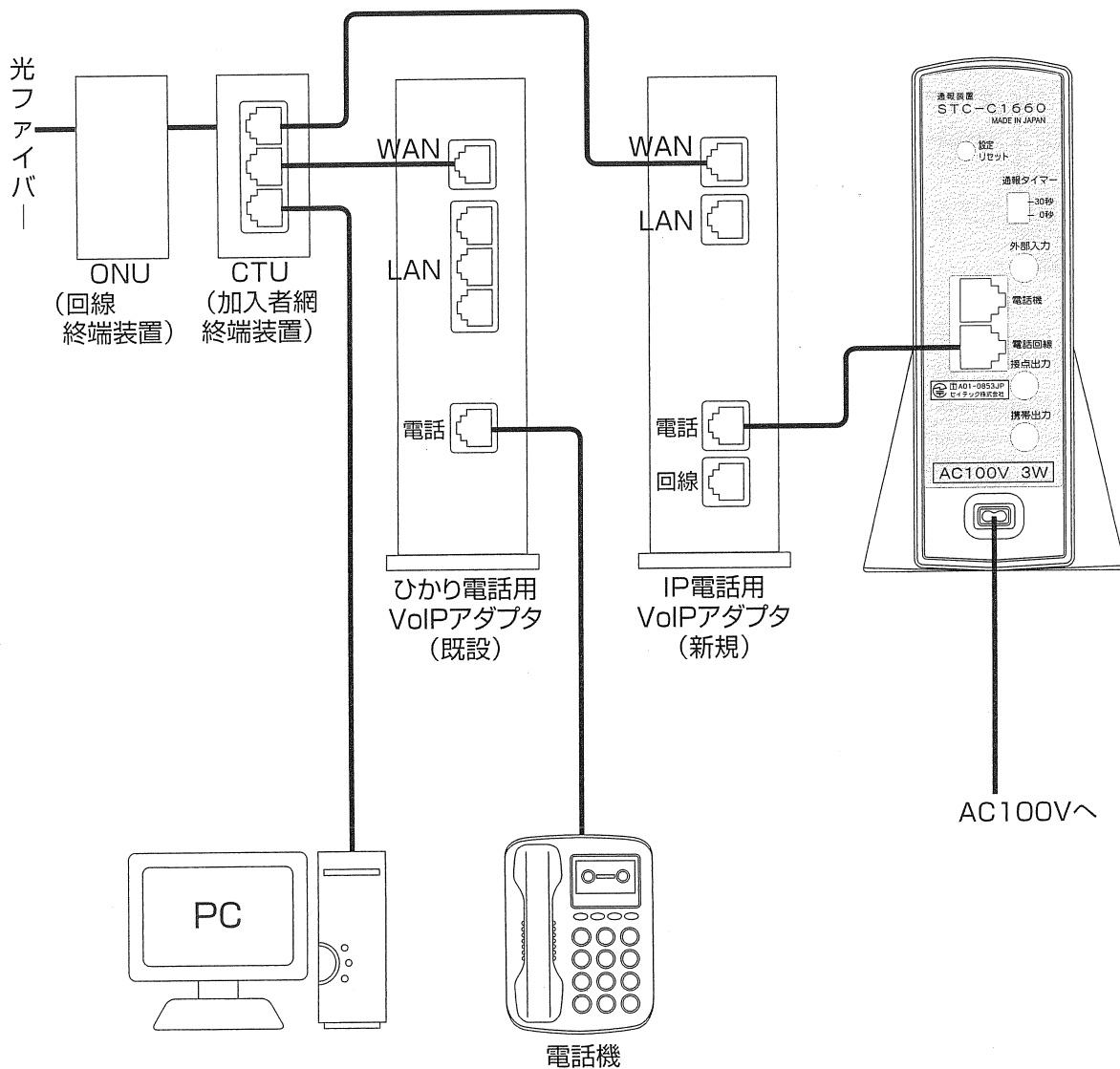
ADSL回線 をご利用の場合



IP電話 をご利用の場合



ひかり電話 をご利用の場合

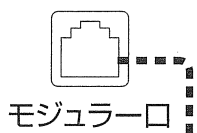


- ※ひかり電話用端子に直接接続しても動作しません。
- ※IP電話用VoIPアダプタは東/西日本電信電話㈱の製品が使用できます。
- ※ひかり電話とは別に契約プロバイダへのIP電話サービス申し込みが必要です。
- ※VoIPアダプタはアダプタモードで使用します。初回設定時にはPCとVoIPアダプタをLANケーブルで直結します。詳細な設定方法はIP電話用VoIPアダプタ取扱説明書をご覧ください。また、050電話番号等の設定入力方法については各プロバイダHPをご覧ください。

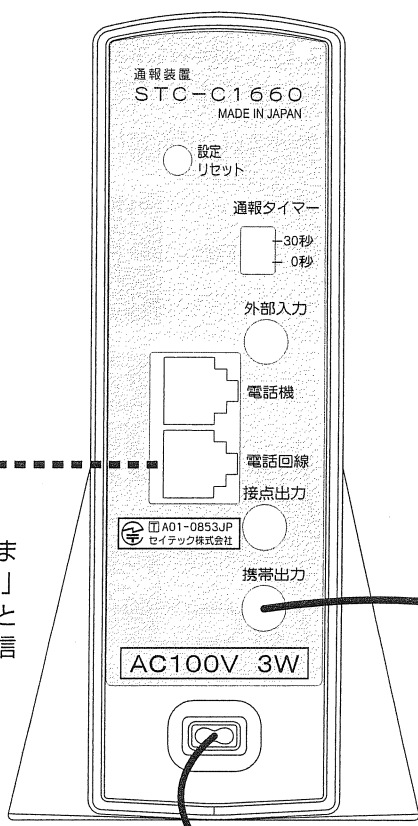
携帯電話

をご利用の場合

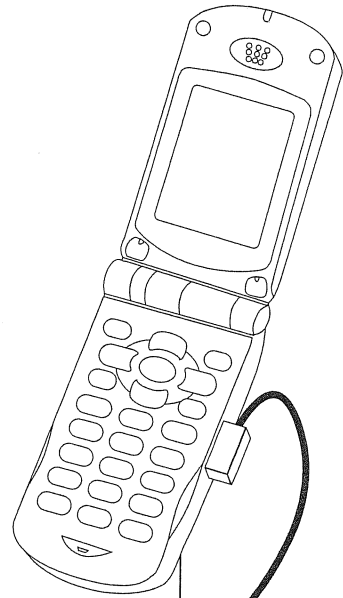
携帯電話へ接続



接続不要です。
(接続されていてもかまいませんが、「9924」をメモリーに登録すると一般電話回線へは発信しません。)



AC100V



- ※自動発信機能(イヤホンスイッチ発信)の無い携帯電話は使用できません。
- ※電話機側の設定は携帯電話機取扱説明書をご覧ください。
- ※携帯電話が圏外になっていると発信できません。

※携帯電話に接続して発信する場合は、別売の携帯電話接続ケーブルが必要です。

携帯電話接続ケーブル(オプション)
<STB1660E>

↓ 本体背面 携帯電話出力端子へ

↓ 携帯電話機 平型ジャックへ